

別紙

<1> 展覧会について

1. 名称 アジアのやきもの

2. 会期 2026年2月20日（金）～4月5日（日）
月曜日休館（ただし2月23日（祝）は開館し、翌24日（火）が休館）

3. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

4. 入館料 一般 630円 高校・大学生420円 小学・中学生 無料

5. 主催 大和文華館

6. 出陳品数 90件 ◎=重要文化財

【中国】

- ・白磁円硯 隋～唐時代
- ・三彩壺 唐時代
- ・白地黒搔落牡丹文梅瓶 磁州窯 北宋時代
- ・釉裏紅鳳凰文梅瓶 景徳鎮窯 元時代後期
- ・青花双魚文大皿 景徳鎮窯 明時代初期
- ・五彩双龍文大皿 吳須手 明時代末期
- ・素三彩果文皿 景徳鎮窯（大清康熙年製）銘 清時代前期 など

【ペトナム】

- ・緑釉劃花文鉢 14～15世紀
- ・青花山水人物文碗（「大越國」銘） 16～17世紀 など

【朝鮮】

- ・印花文細頸壺 統一新羅時代
- ◎青磁九龍淨瓶 高麗時代
- ・粉青象嵌蓮池三魚文扁壺 朝鮮時代
- ・鉄砂青花葡萄文大壺 朝鮮時代 など

【日本】

- ・二彩碗 奈良時代
- ・灰釉印花巴文瓶子 瀬戸 鎌倉時代
- ・檜垣彫文壺 信楽 室町時代
- ・志野柳文鉢 美濃 桃山時代
- ◎染付山水文大皿 有田 江戸時代前期
- ・色絵菊花文八角鉢 有田（柿右衛門） 江戸時代中期
- ・赤絵龍文柏葉形筆洗 奥田穎川作 江戸時代後期 など

＜2＞ 展覧会会期中のイベントについて

1. 特別講演「「中国からアジアへ—やきものから見た各国の美意識」

(1) 日時・場所 3月1日（日）午後2時から講堂にて
(2) 講師 町田市立博物館学芸員 新井崇之氏

2. 曜美術講座「茶の湯とアジアのやきもの—ベトナム陶磁・朝鮮陶磁を中心に」

(1) 日時・場所 3月22日（日）午後2時から講堂にて
(2) 講師 大和文華館 学芸部課長 宮崎もも

3. 列品解説

(1) 日時・場所 毎週土曜日午後2時から展示場にて
(2) 解説 大和文華館 学芸部

4. 無料招待デー 3月6日（金）

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の定員は100名です（予約不要・先着順）。

以上